

会 議 録

会議の名称	第18期東村山市社会教育委員会議（第23回）				
開催日時	平成23年7月15日（金）午後6時30分～7時30分				
開催場所	東村山市役所北庁舎1階 第2会議室				
出席者 及び欠席者	<p>●出席者： （委員）神谷・桑原・小林・島崎・土田・當間・吉井・吉満 ※敬称略</p> <p>（市事務局）教育長 森・社会教育課長 神山・生涯学習係主任 野沢・生涯学習係主事 野崎</p> <p>●欠席者：（委員）小山・森</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	傍聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	2名
会議次第	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 報告事項 （1）平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会事前打合せ会議について （2）第18期東村山市社会教育委員会議の総括</p> <p>3. 第18期東村山市社会教育委員会議 提言</p> <p>4. 事務連絡 （1）平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回拡大役員会について （2）平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回理事会について （3）第53回全国社会教育研究大会京都大会について</p> <p>5. 閉会</p>				
問い合わせ先	<p>教育部社会教育課生涯学習係 担当者名 神山・野沢・野崎 電話番号 042-393-5111（内線3513） ファックス番号 042-397-5431</p>				
会 議 経 過					
<p>1. あいさつ ○教育長 委員の皆様には日頃から社会教育行政にご協力をいただき感謝申し上げます。本日は皆さまから教育委員会へ提言をいただくので、会議冒頭から同席させていただく。今期は多岐に渡って調査を行い、そのデータをもとに協議を重ねて提言をまとめていただいたことに感謝したい。</p>					

○議長

本日がいよいよ今期最後の定例会となる。先日、事前打合せを行った東京都市町村社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会の概要及び今期の総括を中心に報告ならびに協議を行いたい。

2. 報告事項

(1) 平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会（以下、都市社連協という）第4ブロック研修会事前打合せ会議について

○議長

7月7日（木）の午後2時より、当市役所いきいきプラザ情報研修室において、都市社連協第4ブロック理事及び事務局担当者が出席し、10月21日（金）に国立多磨全生園及び国立ハンセン病資料館にて開催予定の研修会についての事前打合せを行った。「国立多磨全生園と地域・学校との関わりについて」というテーマを設定した経緯と研修の概要について議長より説明した。

出席者の意見として、資料館の見学には約1時間かかることから、見学を希望される方については、昼食を済ませた上で、正午ごろに現地入りし、受付前に各自で見学を行っていただく旨を案内文に記載した方がよいという助言をいただいた。また、青葉小学校児童による全生園ガイドツアーの中に、全生園と一般市民との関わりがわかるような内容も盛り込んだほうがよいという意見もあったが、児童が総合学習の授業の一環でガイドツアーを行うため、時間が限られていることなどを考慮し、一般市民との関わりについては、議長が冒頭のあいさつの中で説明をすることで同意していただいた。

最終的な要項案については、7月28日に開催される都市社連協理事会に諮り、各理事より承認を得て正式な要項を決定する予定である。

(2) 第18期東村山市社会教育委員会議の総括

○議長

皆様には、今期の提言をまとめるにあたり多大なご協力をいただいた。2年を振り返り、ご意見や反省点等を伺いたい。

○A委員

社会教育における諸課題を探るため、各社会教育団体にアンケートをとったのは、調査方法として有効だったと思う。ただし、もっと細かい分析結果を明確に示しても良かったのではないか。課題についての対処法についてももっと詰めて協議してもよかったか。

○B委員

互いに課題の共通認識が必要である。情報媒体を活用し、課題の具現化が必要である。

○C委員

研究テーマを決めるのに長い期間を要してしまったので、もっと早くテーマを設定した方がよかった。また、抽象的な議論では具現化するのが難しいので、テーマの形をはっきりさせるべきである。

○D委員

教育委員会から諮問を受ける形になれば、もっと研究テーマが具体的に
なると思う。来期はテーマの決定方法についても改善すべきである。

○E委員

今期の研究テーマは、行政が社会教育に対してどうかかわっていくべき
か改めて見直すきっかけになったのではないか。アンケートの分析には物
足りなさもあったと思うが、各団体が調査結果を見て、活動を見直すきっ
かけが作れればよいと思う。

○F委員

各所管の管理職から当市の社会教育行政の現状と課題について直接お話
を伺えたのがよかった。今後も生の声を聞いたり、現場の状況を見聞した
りする手法を活用していきたいと思う。

○G委員

研究を通じて、様々な団体の活動内容を改めて知るきっかけとなった。
この活動内容を掘り下げて、今後の研究に役立てていくのもよいと思う。

3. 第18期東村山市社会教育委員会議 提言

○議長

今期、社会教育行政の現状を見聞したり、社会教育団体を対象にアンケ
ート調査を実施したりして、諸課題を把握した上で協議を重ねながら研究
を行ってきた。これを集約し、教育委員会への提言とさせていただきます。
(議長より教育長へ提言書を手渡す。)

○教育長

提言の中で挙げていただいた項目のうち、特に「広報活動の充実」につ
いては、早急に実行したい内容である。その他の項目で、予算のかかるも
のについては、状況を精査しながら前向きに検討したい。

4. 事務連絡

(1) 平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回拡大役員会につ
いて

- ・日時：平成23年7月28日(木)午後2時30分～
- ・会場：多摩市役所401会議室

(2) 平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回理事会について

- ・日時：平成23年7月28日(木)午後3時30分～
- ・会場：多摩市役所301・302会議室

(3) 第53回全国社会教育研究大会京都大会について

- ・日時：平成23年9月20日(火)～22日(木)
- ・会場：京都会館ほか

5. 閉会